東京都教育目標

子どもたちが、知性、感性、道徳心や体力をはぐくみ、 人間性豊かに成長することを願う。

練馬区教育目標

人間尊重の精神を基調とし、学校・家庭・地域社会 との緊密な連携のもとに、心身ともに健康で知性と感 性に富み、人間性豊かな子供の育成を図る。

学校教育目標

- ◎考える子
- ○ねばり強い子
- ○心ゆたかな子

児童の実態

- 真面目で素直な児童が多い。
- 知識・技能・学ぶ意欲に差がある。
- 自分の思いや考えを自信をもって伝えることが必要である。



学校経営方針(学力向上に関わる要点)

- ◎主体的に学び、確かな学力の向上を図る教育の推進
 - ・学年段階に応じて、学習の基礎・基本を身に付けさせる工夫をし、積み重ねができるようにする。
 - ・体験活動を重視し、児童に学習の目的や課題を明確にもたせ、その達成を目指した学習ができるようにする。
 - ・児童に考え判断し表現することを十分に経験させるとともに、指導者や子供相互で認め合う場を位置付け、協力して問題解決に取り組ませる。
 - ・ICTの活用を図る等、児童にとってより分かりやすい授業を目指す。

各教科の指導の重点

- ◎児童自らが学び、自らが考える教育 の推進を図る。
- ・めあて学習を基本とし、自らすすんで学習に取り組む態度を育成する。
- ・基礎・基本を定着させる。
- ・思考力・判断力・表現力を育成する。
- ・児童相互に関わり合いながら、めあ てが達成できるように支援する。

総合的な学習の時間の指導の重点

- ・生活や体験の中から、自ら課題を設 定し、すすんで計画を立てて追究す ることができるようにする。
- ・学習を振り返り、修正を加え、先の 見通しをもって活動を進めること ができるようにする。
- ・内容や目的に合ったまとめ方や表現 ができるようにする。
- ・体験や交流を通して、多様な考え方、 生き方があることを理解し、学んだ ことを生活に生かすことができる ようにする。

知識・技能、学ぶ意欲、学び方、課題発見力、問題解決 力、思考力、判断力、表現力

本校における「確かな学力」

今年度の重点

各教科の学習を通して、「思考力」、「判断力」、「表現力」を高める。

◎ 学ぶ意欲

一人一人の今できることを基に、楽しんだり、技能を 高めたりするためのめあてをもてるようにして、児童自 らが主体的に学習に取り組んでいけるようにする。

◎ 問題解決力・学び方

児童一人一人が、めあて達成のために必要な情報を学 習資料として与えられ、児童相互に確認や助言をし合ったりしながら、主体的に学習できるようにする。



めあて達成に向けて主体的に 活動していく過程で **思考力・判断力・表現力**を高める

道徳教育の指導の重点

- ・集団の一員としての自覚をもち、思いやりや優しさなど人間性豊かな心をもつことができる。
- ・自他の生命を尊重し、健康で明るく 活力ある生活を送ることができる。
- ・めあてに向かって主体的に取り組み、 最後まで根気よくやり通すことがで きる。

特別活動の指導の重点

望ましい集団活動を通して、心身の 調和のとれた発達と個性の伸長を図る とともに、集団の一員としての自覚を 深め、協力してよりよい生活を築こう とする自主的・実践的な態度を育てる。

生活指導の重点

◎深く考え、正しく判断する児童

- 集団の中で自分がどのように行動したらよいか考え、判断できるようにする。
- ・相手の気持ちや立場を理解し、互い を認め合い、協力して行動できるよ うにする。
- ・自分の生活を振り返り、よりよくし ていこうとする態度を育てる。

本校の授業改善に向けた視点~校内研究を中心に~ 校内における 家庭や地域社会との 指導内容・方法の工夫 教育課程編成上の工夫 評価活動の工夫 研究や研修の工夫 連携の工夫 ○ねらいに則して評価計画 ○掲示板や学校ホームペー 研究主題「自ら考え、学 ○全教員が研究授業を行 ○授業時数を極力減らさ び合う児童の育成」 い、教員一人一人が児童 を作成し、個に応じた評 ジで研究授業の様子を伝 ず、研究授業の時間を確 の確かな学力の育成に向 ○算数の基礎・基本を定 価を行う。 えたり、学習で使用した 保するために、月1回の ○指導者が声かけを行うと ワークシートに保護者の 着させる指導法の工 けて、課題改善カリキュ ラムを活用して授業改善 ○少人数習熟度別指導の工 ともに、児童相互に関わ 記入欄を設けたりするこ 校内研究日を基本とし、 に取り組む。 りをもたせ、自分の取組 とで、家庭への啓発をし 小中一貫研修会で校内研 ○板書・ノート指導の工 ○小中一貫教育実践校の研 を振り返らせる。 ていく。 の内容を行ったりするな ○学校関係者評価を授業改 究を生かし授業に取り入 ○学習カードを基に、指導 者がその時間の活動を評 ○東京ベーシック・ドリル どの工夫をする。 善に生かす。 ○日常の授業観察では、指 価するとともに、次時へ ○学力調査の結果、課題を の活用 ○朝・放課後学習の実施 導案を作成し、校内で公 向けての助言を行う。 具体的に示す。 開する。